

クラックゲージ

CDM-120N

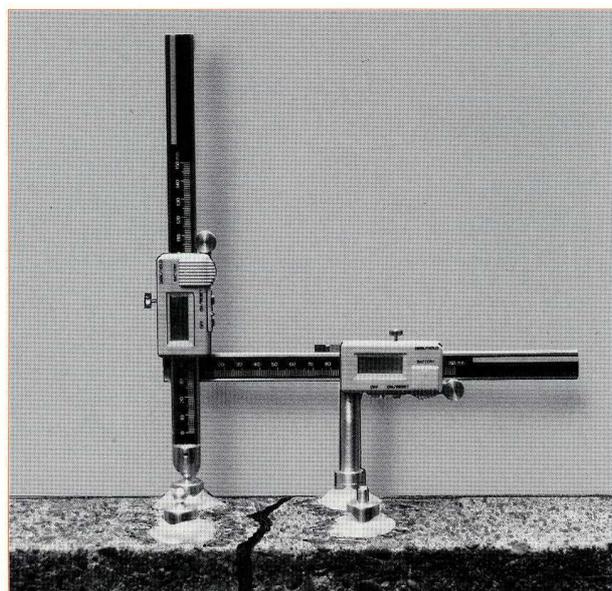
本器は、構造物のクラックの開き、ずれ及び沈下、隆起等を測定するものです。ノギス形式のゲージと標点金具からなり、ゲージの縦尺の先端および横尺足の先端を下図に示すように、目的に応じてクラック両側の標点金具に押しあてて測定します。デジタル標示のため測定値の読みが容易であり、ホールドスイッチを押すことにより数字を保持することができます。

仕様

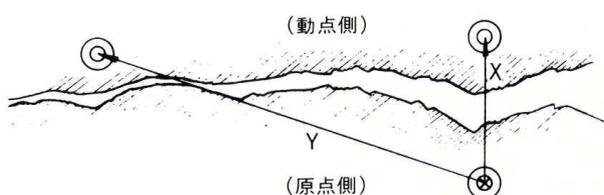
測定範囲 上下 +40mm~-145mm
 水平 +20mm~+140mm
 最小目盛 0.01mm
 形状寸法 250×250×20(mm)
 重量 約330g

構成

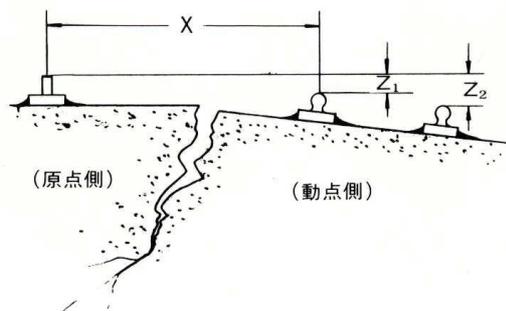
本体(ゲージ).....1個
 本体、標点金具収納箱.....1個
 標点金具(動点).....40個
 (原点).....20個
 接着剤(硬化剤付).....1組
 ワイヤブラシ.....1本



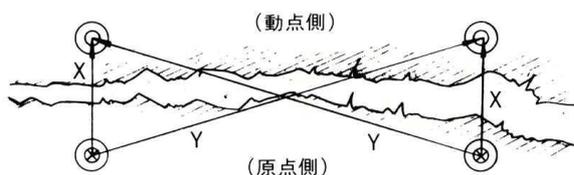
① 一般測定(平面)



③ クラックおよび傾斜の測定



② 精密測定(クラックに平行方向の傾斜)平面



X方向.....クラック巾(開き)
 Y方向.....クラック横移動(ずれ)
 Z方向.....クラック沈下、傾斜、隆起